

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …… 償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品 …… 定額法によっている。

ソフトウェア …… 定額法によっている。

(3) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンスリース取引については、重要性が乏しいため、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券				
マツダ株式会社社債	300,000,000	0	100,000,000	200,000,000
利付国債	100,000,000	0	0	100,000,000
政府保証債	100,000,000	100,000,000	0	200,000,000
ユーロ円債	500,000,000	200,000,000	200,000,000	500,000,000
合 計	1,000,000,000	300,000,000	300,000,000	1,000,000,000

### 3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
投資有価証券				
マツダ株式会社社債	200,000,000	(200,000,000)	(0)	—
利付国債	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
政府保証債	200,000,000	(200,000,000)	(0)	—
ユーロ円債	500,000,000	(500,000,000)	(0)	—
合 計	1,000,000,000	(1,000,000,000)	(0)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	1,256,000	1,130,400	125,600
ソフトウェア	918,000	260,100	657,900
合 計	2,174,000	1,390,500	783,500

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
第27回マツダ株式会社社債	200,000,000	200,820,000	820,000
第130回利付国債	100,000,000	124,465,000	24,465,000
政府保証第239回日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	111,760,000	11,760,000
政府保証第270回日本高速道路 保有・債務返済機構債券	100,000,000	106,330,000	6,330,000
バークレイス・バンク・ビエールユーロ円債	100,000,000	126,398,000	26,398,000
欧州投資銀行ユーロ円債	100,000,000	100,230,000	230,000
三菱UFJセキュリティーズ国際ユーロ円債	100,000,000	96,566,000	△3,434,000
みずほ証券	100,000,000	96,080,000	△3,920,000
SMBC日興証券	100,000,000	92,290,000	△7,710,000
合 計	1,000,000,000	1,054,939,000	54,939,000